

【】 明治維新と三大改革

[要点：五箇条の御誓文]

新政府は、日本を近代国家にするために、さまざまな改革を進めた。こうした改革と、それにともなう社会の動きを明治維新^{めいじいしん}という。新政府はまず、1868年(明治元年)、天皇が神にちかう形^{ごかじょう}で五箇条^{ごせいもん}の御誓文^{ごせいもん}を出した。(人は狼狽^{ろうばい}(1868)御誓文) その内容は、「広く会議^{おこ}ヲ興シ万機^{ばんきこうろん}公論ニ決スベシ」(世論を大切に^{おおい}して、話し合^{こうき}いで政治^{しんき}をすすめる)、「智識^{ちしき}ヲ世界ニ求メ、大ニ皇基^{おおい}ヲ振起^{こうき}スベシ」(外国と広く交際^{しんき}し、文化を取り入れる)などである。

続いて、江戸を東京^{かいしやう}と改称し年号^{けいおウ}を慶応から明治に改め、翌年東京を新しい首都にした。

※出題頻度「明治維新○」「1868年△」「五箇条の御誓文◎」「会議○」「公論△」「智識△」「東京△」「明治△」

[問題1]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

新政府は、日本を近代国家にするために、さまざまな改革を進めた。こうした改革と、それにともなう社会の動きを明治(①)という。新政府はまず、1868年(明治元年)、天皇が神にちかう形^{ごかじょう}で五箇条^{ごせいもん}の(②)を出した。その内容は、「広く(③)ヲ興シ万機^{ばんきこうろん}公論ニ決スベシ」、「智識^{ちしき}ヲ世界ニ求メ、大ニ皇基^{おおい}ヲ振起^{こうき}スベシ」などである。続いて、江戸を(④)と改称し年号^{けいおウ}を慶応から明治に改め、翌年(④)を新しい首都にした。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[問題 2]

次の各問いに答えよ。

- (1) 新政府は、日本を近代国家にするために、さまざまな改革を進めた。こうした改革と、それにともなう社会の動きを何というか。
- (2) 新政府は、(①)年、「広く(②)ヲ興シ万機^{ばんきこうろん}(③)ニ決スベシ」「(④)ヲ(⑤)ニ求メ、大ニ皇基^{おおい}ヲ振起^{こうき}スベシ」という新しい政治の方針を示した。これを何というか。
- (3) (2)の①～⑤に適語を入れよ。
- (4) 新政府は、①江戸を何と改めたか。②また、年号を何と定めたか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	
②	③	④	⑤
(4)①	②		

[要点：版籍奉還・廃藩置県]

ヨーロッパ列強の植民地支配の動きに対抗して独立を維持するためには中央集権国家をつくる必要であった。1869年、新政府は版籍奉還を実施し、大名のもっていた土地と人民を天皇に返させた。(版とは土地、籍とは人民のことで、奉還とは「返し奉る」という意味である。)しかし、この改革は形式的なものであり、旧藩主がそのまま藩政にあたることとしたため、政府が全国を直接治める中央集権にはほど遠いものであった。政府の収入も限られた直接の支配地からの年貢のみであった。(人はむくれる(1869)版籍奉還)そこで、薩摩・長州・土佐の3藩から約1万人の兵を東京に集めて政府直属の御親兵として中央の軍事力を固めた。そして、西郷・大久保・木戸らがひそかに計画をすすめ、1871年、廃藩置県を断行した。これは、藩を廃して府・県をおき、中央から府知事・県令(のちの県知事)を派遣して治めさせ、もとの藩主に対しては東京に住むことを命じた。これによって、国内の政治的統一が完成し、新しい中央集権国家の基礎ができた。(藩とはいわない(1871))

※出題頻度「中央集権△」「版籍奉還◎」「版は土地、籍は人民△」「廃藩置県○」

「府知事・県令△」

[問題 3]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

ヨーロッパ列強の植民地支配の動きに対抗して独立を維持するためには中央(①)国家をつくる必要であった。1869年、新政府は(②)を実施し、大名のもっていた土地と人民を天皇に返させた。(版とは(③), 籍とは(④)のことで、奉還とは「返し奉る」という意味である。)しかし、この改革は形式的なものであり、旧藩主がそのまま藩政にあたることとしたため、政府が全国を直接治める中央(①)にはほど遠いものであった。政府の収入も限られた直接の支配地からの年貢のみであった。

そこで、薩摩・長州・土佐の3藩から約1万人の兵を東京に集めて政府直属の御親兵として中央の軍事力を固めた。そして、西郷・大久保・木戸らがひそかに計画をすすめ、1871年、(⑤)を断行した。これは、藩を廃して府・県をおき、中央から府知事・(⑥)(のちの県知事)を派遣して治めさせ、もとの藩主に対しては東京に住むことを命じた。これによって、国内の政治的統一が完成し、新しい中央(①)国家の基礎ができた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[問題 4]

次の各問いに答えよ。

- (1) 新政府は大名のもっていた土地と人民を政府に返させた。これを何というか。
- (2) (1)の①「版」とは何か。②「籍」とは何か。
- (3) (1)は何年に実行されたか。
- (4) (1)の2年後、藩を廃止して全国に県などを置くことを決めたが、これを何というか。
- (5) (4)において、政府は役人を派遣して統治にあたらせた。役人の名称を2つ書け。
- (6) (4)でできあがった、政府が全国を直接治める政治の形を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)
(4)	(5)	(6)	

[要点：身分制度の廃止]

政府は^{しみんびょうどう}四民平等をとなえ、天皇のもとに国民を一つにまとめて近代国家作りをすすめようとした。国民はすべて名字を名のり、職業や居住地の自由を認められた。身分を象徴していた「ちょんまげ」をやめることが許され、やがて禁止された。^{たいとう}帯刀も禁止された。天皇の一族を^{こうぞく}皇族、もとの公家と大名を^{かぞく}華族、武士を^{しぞく}士族とし、農民と町人を^{へいみん}平民とした。また、えた身分、ひにん身分などの呼び名を廃止し、身分・職業ともに平民と同じにする^{かいほうれい}解放令を出した。しかし、その後も差別は根強く続いた。

※出題頻度「四民平等△」「皇族△」「華族△」「士族△」「平民○」「解放令○」

[問題 5]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

政府は(①)平等をとなえ、天皇のもとに国民を一つにまとめて近代国家作りをすすめようとした。国民はすべて名字を名のり、職業や居住地の自由を認められた。身分を象徴していた「ちょんまげ」をやめることが許され、やがて禁止された。帯刀も禁止された。天皇の一族を(②), もとの公家と大名を(③), 武士を(④)とし、農民と町人を(⑤)とした。また、えた身分、ひにん身分などの呼び名を廃止し、身分・職業ともに(⑤)と同じにする(⑥)令を出した。しかし、その後も差別は根強く続いた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[要点：地租改正]

国家としての機能を維持し、さらに富国強兵のための各種改革を進めていくためには巨額の財源が必要であった。しかし、明治初期の日本は貧しい農業国であり、政府が進める改革のための財源は、おもに農民が納める米にたよっていた(約7～8割)。しかし、江戸時代と同じ方式では、収穫高と米価が変動するために収入が一定せず、予算を立てて計画的な財政支出をおこなうことができなかった。

そこで、国家の財政を安定させるために、1873年に地租改正を行い、1)土地の所有者と地価を定めて土地の所有者に地券を与え、2)課税の基準を収穫高から地価に変更し、3)税率を地価の3%として所有者に現金で納めさせた。(いやな山村(1873)地租改正)。地租は全体で江戸時代の年貢の総量と同じになるように計算されていたので農民の負担は軽くはならなかった(富国強兵を進めるためには、歳入を削る余裕などなかった)。そのため、地租改正反対一揆がおこり1877年に地租は地価の3%から2.5%に引き下げられた。

※出題頻度「富国強兵○」「国家の財政を安定させるため△」「地租改正◎」「地券◎」「現金◎」「地価の3%◎」「政府の財政が安定した○」「地租改正反対一揆△」「2.5%○」

[問題6]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

国家としての機能を維持し、さらに富国(①)のための各種改革を進めていくためには巨額の財源が必要であった。しかし、明治初期の日本は貧しい農業国であり、政府が進める改革のための財源は、おもに農民が納める米にたよっていた(約7～8割)。しかし、江戸時代と同じ方式では、収穫高と米価が変動するために収入が一定せず、予算を立てて計画的な財政支出をおこなうことができなかった。

そこで、国家の財政を安定させるために、1873年に(②)改正を行い、1)土地の所有者と地価を定めて土地の所有者に(③)券を与え、2)課税の基準を収穫高から(④)に変更し、3)税率を(④)の(⑤)%として所有者に⑥(現金/米)で納めさせた。(②)は全体で江戸時代の年貢の総量と同じになるように計算されていたので農民の負担は軽くはならなかった(富国強兵を進めるためには、歳入を削る余裕などなかった)。そのため、(②)改正反対一揆がおこり1877年に(②)は地価の(⑤)%から(⑦)%に引き下げられた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[問題7]

次の各問いに答えよ。

- (1) 明治初期に行われた税制の改革を何というか。
- (2) (1)で土地の所有者などを記載した証書は何か。
- (3) (1)で、①租税は何に対してかけられたか。②また、税率は①の何%と定められたか。
- (4) 江戸時代と違い、何で納めさせたか。
- (5) 地租改正がめざしたことを簡単に書け。
- (6) (1)によっても農民の負担は江戸時代とかわらなかったため何という一揆がおきたか。
- (7) (6)の結果、税率は何%に変更されたか。
- (8) 新政府は、欧米列強に対抗するために、経済を発展させて国力をつけ、軍隊を強くすることをめざした。新しい国づくりのためのこのような政策を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)	(5)		
(6)	(7)	(8)	

[要点：学制・徴兵令]

1872年に、「必ず村に子どもを学校にやらない家がなく、家に学校に行かない人がいないようにしなければならない。…」という^{がくせい}学制が公布され、小学校から大学までの学校制度が定められた。(いや何(1872)かと大変、学制公布) 特に初等教育が重視され、6歳以上の男女すべてに小学校教育を受けさせることとした。しかし、授業料が家庭の負担だったことから、最初は^{しゅうがくりつ}就学率が低かった。

兵制については、近代的な軍隊をつくるため、1873年に^{ちやうへいれい}徴兵令を出し、満20歳になった男子は、士族、平民にかかわらず^{へいえき}兵役の義務を負うこととした。(いやな山村(1873)徴兵令)ただし、戸主^{こしゅ}とそのあとつぎ、^{かんり}官吏、^{だいにんりやう}学生、代人料270円を納めた者は徴兵を免除されたため、実際に兵役についたのは、ほとんどが平民の二男、三男たちであった。徴兵令は大きな負担を強いるものであったので、各地で徴兵反対の一揆が起こった。

※出題頻度「学制○」「6歳以上の男女○」「最初、就学率が低かった理由○」「徴兵令◎」

「満20歳になった男子◎」「戸主とそのあとつぎ、官吏、学生、代人料270円を納めた者は徴兵を免除△」「徴兵反対の一揆△」

[問題 8]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

1872年に、「必ず村に子どもを学校にやらない家がなく、家に学校に行かない人がいないようにしなければならない。…」という(①)が公布され、小学校から大学までの学校制度が定められた。特に初等教育が重視され、(②)歳以上の男女すべてに小学校教育を受けさせることとした。しかし、(③)料が家庭の負担だったことから、最初は就学率が低かった。

兵制については、近代的な軍隊をつくるため、1873年に(④)令を出し、満(⑤)歳になった(⑥)は、士族、平民にかかわらず兵役の義務を負うこととした。ただし、戸主とそのあとつぎ、官吏、学生、代人料 270 円を納めた者は徴兵を免除されたため、実際に兵役についたのは、ほとんどが平民の二男、三男たちであった。徴兵令は大きな負担を強いるものであったので、各地で徴兵反対の(⑦)が起こった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[問題 9]

次の各問いに答えよ。

- (1) すべての国民に小学校教育を受けさせることにした 1872 年に出された法令は何か。
- (2) (1)で、小学校教育を受けることになったのはどのような人か。「～歳以上の…」という形で答えよ。
- (3) (1)により、全国各地に小学校が作られたが、最初は子どもの就学率があまり高くなかった、その理由を「授業料」という語句を使って簡単に説明せよ。
- (4) 兵役の義務を負わせた1873年に出された法令は何か。
- (5) (4)で兵役の義務を負ったのはどんな人か。「満～歳になった…」という形で答えよ。
- (6) 次のア～エのうち徴兵を免除されていたのは誰か。すべてあげよ。

ア 家のあとつぎ イ 役人や学生 ウ 二男や三男 エ 代人料 270 円を納めた者

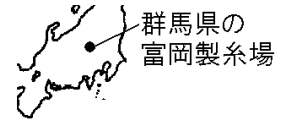
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

【】殖産興業・文明開化・国際関係

[要点：殖産興業]

政府は、近代的な産業を育てることで「富国」を実現するため、殖産興業を進めた。日本の輸出を支える生糸の増産や品質の向上を図るため、群馬県の富岡製糸場などの官営模範工場をつくった(富岡製糸場は2014年に世界遺産に指定された)。渋沢栄一は富岡製糸場の建設をはじめ、多くの企業を設立し、経済の発展につくした。



(富岡製糸場)

経済の発展に欠かせない交通・通信部門の整備も進められた。

1872年には新橋・横浜間に陸蒸気と呼ばれる鉄道が開通した。

また、飛脚にかわる近代的な郵便制度が整えられた。

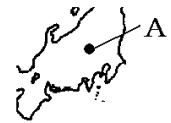
※出題頻度「殖産興業◎」「富岡製糸場◎」「官営模範工場○」「群馬県△」

「新橋・横浜間に陸蒸気△」「郵便制度△」

[問題 10]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

政府は、近代的な産業を育てることで「富国」を実現するため、殖産(①)を進めた。日本の輸出を支える生糸の増産や品質の向上を図るため、(②)県の(③)製糸場(右図 A)などの(④)工場をつくった。渋沢栄一は(③)製糸場の建設をはじめ、多くの企業を設立し、経済の発展につくした。経済の発展に欠かせない交通・通信部門の整備も進められた。1872年には新橋・(⑤)間に(⑥)と呼ばれる鉄道が開通した。また、飛脚にかわる近代的な(⑦)制度が整えられた。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[問題 11]

次の各問いに答えよ。

- (1) 近代的な産業をおこす政策を何というか。
- (2) (1)を進めるために政府が外国から機械や技術者を招いて建てた工場を何というか。
- (3) (2)の代表的な製糸工場で、2014年に世界遺産に指定された右図 A の位置につくられた工場の名前を答えよ。
- (4) (3)はどこに建てられたか、都道府県名を答えよ。
- (5) 1872年に日本ではじめての鉄道が開通したが、①当時の人々はこの鉄道を何と呼んだか。漢字3字で答えよ。②また、どことどこの区間が開通したか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)①	②		

[要点：文明開化]

近代化をめざす政策により、欧米の文化がさかんに取り入れられ、伝統的な生活が変化し始めたが、これを文明開化と呼ぶ。都市では欧米風の建物が増え、道路には人力車や馬車が走り、ランプやガス灯がつけられた。また、洋服やコート、帽子が流行し、髪型も従来のちょんまげからザンギリ頭が変わっていった。また、牛肉を食べるなど食生活の変化も始まった。暦も太陽暦が採用された。

欧米の近代思想も次々に紹介され、人間の平等と民主主義がわかりやすい形で説かれた。「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」という言葉で有名な「学問のすゝめ」を書いたのは福沢諭吉である。また、中江兆民はルソーの思想を紹介した。



福沢諭吉

中江兆民

※出題頻度「文明開化◎」「人力車，ガス灯，洋服△」「太陽暦○」「福沢諭吉◎」「学問のすゝめ△」「中江兆民△」

[問題12]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

近代化をめざす政策により，欧米の文化がさかんに取り入れられ，伝統的な生活が変化し始めたが，これを(①)と呼ぶ。都市では欧米風の建物が増え，道路には人力車や馬車が走り，ランプやガス灯がつけられた。また，洋服やコート，帽子が流行し，髪型も従来のちよんまげからザンギリ頭に変わっていった。また，牛肉を食べるなど食生活の変化も始まった。暦も(②)暦が採用された。

欧米の近代思想も次々に紹介され，人間の平等と民主主義がわかりやすい形で説かれた。「天は人の上に人をつくらず，人の下に人をつくらず」という言葉で有名な「(③)」を書いたのは(④)である。また，(⑤)はルソーの思想を紹介した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[問題 13]

次の各問いに答えよ。

- (1) 明治になって，欧米の文化や生活様式が取り入れられ，伝統的な日本の生活が次第に変化していったが，このことを何というか。
- (2) (1)によって，新しい暦が導入された。この暦を何というか。
- (3) 明治になって新しく取り入れられたものを，次の[]からすべて選べ。
[人力車 ラジオ ガス灯 歌舞伎 洋服]
- (4) 「天は人の上に人をつくらず，人の下に人をつくらずといえり。」 ①この書物名と，
②著者名をそれぞれ答えよ。
- (5) ルソーの思想をわが国に広めた人物は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)①	②	(5)

[要点：岩倉使節団]

政府は、^{はいはんちけん}廃藩置県を断行した直後の1871年、^{いわくらともみ}岩倉具視を^{ぜんけんたいし}全権大使とする使節団を^{おうべい}欧米に派遣した。この^{いわくらともみ}岩倉使節団は、^{いわくらともみ}岩倉具視、^{おおくぼとしみち}大久保利通、^{きどたかよし}木戸孝允、^{ひろぶみ}伊藤博文など政府の主要メンバーの約半数が、約2年間にわたって参加した大規模なものであった(明治維新の最大の功労者である^{さいごうたかもり}西郷隆盛は日本に残り、留守政府をあずかった)。



岩倉使節団の目的は、1)欧米の進んだ政治、産業、社会を視察すること、2)不平等条約の改正のきっかけをつかむことであった。条約改正はできなかったが、国力の充実が必要であると痛感して帰国した使節団は、この経験をもとに日本の近代化をすすめていった。とくに、^{さつまはん}薩摩藩出身の^{おおくぼとしみち}大久保利通は、帰国後^{さんぎけんないむきょう}参議兼内務卿として^{しよくさんこうぎょう}殖産興業などを進めた。使節団には、数多くの留学生も同行したが、その中には、^{つだうめこ}津田梅子など5人の女子留学生も含まれていた。津田梅子は女子留学生の中の最年少で、のちに女子英学塾をつくり、女子教育の発展につくした。

※出題頻度「岩倉具視◎」「岩倉使節団○」「欧米の視察○」「不平等条約の改正のきっかけをつかむ○」「大久保利通△」「伊藤博文△」「津田梅子△」

[問題14]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

政府は、廃藩置県を断行した直後の1871年、(①)を全権大使とする使節団を欧米に派遣した。この(②)使節団は、(①)、大久保利通、木戸孝允、伊藤博文など政府の主要メンバーの約半数が、約2年間にわたって参加した大規模なものであった(明治維新の最大の功労者である西郷隆盛は日本に残り、留守政府をあずかった)。

(②)使節団の目的は、1)欧米の進んだ政治、産業、社会を(③)すること、2)(④)条約の改正のきっかけをつかむことであった。条約改正はできなかったが、国力の充実が必要であると痛感して帰国した使節団は、この経験をもとに日本の近代化をすすめていった。とくに、薩摩藩出身の(⑤)は、帰国後参議兼内務卿として殖産興業などを進めた。

使節団には、数多くの留学生も同行したが、その中には、(⑥)など5人の女子留学生も含まれていた。(⑥)は女子留学生の中の最年少で、のちに女子英学塾をつくり、女子教育の発展につくした。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[問題 15]

次の各問いに答えよ。

- (1) 1871年に欧米に派遣された使節団を何というか。
- (2) (1)の使節団の全権大使は誰か。
- (3) (1)の使節団に同行した5人の女子留学生のなかの最年少で、のちに女子英学塾をつくり、女子教育の発展につくした女性は誰か。
- (4) (1)の使節団は、何を目的として海外へ出発したのか。「視察」「不平等」という語句を使って簡潔に説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[要点：中国・朝鮮との関係]

1871年、清との間で対等な立場で日清修好条規^{にっしんしゅうこうじょうぎ}を結んだ。政府は朝鮮に対しても国交を開くことを求めたが、朝鮮はこれを拒否し日本公館への食糧供給もこぼんで国外退去^{こくがいたいきよ}を求めた。これに対し、政府内には武力で朝鮮を開国させようという征韓論^{せいかんろん}が起こった。征韓論の中心になったのは岩倉使節団^{いわくらしせつだん}が外遊^{がいゆう}している間の留守政府の中心であった西郷隆盛^{さいごうたかもり}や板垣退助^{いたがきたいすけ}である。征韓論は士族^{しぞく}たちの不満を外に向けるねらいもあった。いったん使節として西郷隆盛^{しせつ}を朝鮮に派遣^{はけん}することが決まったが、欧米視察から帰った大久保利通^{おおくぼとしみち}らは、国力の充実^{じゅうじつ}が先だと考え使節の派遣を延期させた。その結果政府は分裂し西郷隆盛^{しせつ}や板垣退助^{しせつ}は政府から去った(征韓論政変)。

1875年、日本は軍艦^{ぐんかん}を朝鮮に派遣^{はけん}し、沿岸を無断で測量して朝鮮側を挑発^{ちょうはつ}し、朝鮮側から砲撃^{ほうげき}を受けるとこれを占領した。この江華島事件^{こうかとう}をきっかけに、軍事力を背景にして日朝^{にっちょう}修好条規^{しゅうこうじょうぎ}を朝鮮に認めさせ、力で朝鮮を開国させた。この日朝修好条規は、日本のみが領事^{りょうじ}裁判権^{さいばんけん}を持つなど不平等な条約であった。

※出題頻度「日清修好条規○」「対等な条約△」「征韓論◎」「西郷隆盛◎」「板垣退助△」
「江華島事件○」「日朝修好条規◎」「不平等な条約△」

[問題 16]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

1871年、清との間で対等な立場で(①)条規を結んだ。政府は朝鮮に対しても国交を開くことを求めたが、朝鮮はこれを拒否し日本公館への食糧供給もこぼんで国外退去を求めた。これに対し、政府内には武力で朝鮮を開国させようという(②)論が起こった。(②)論の中心になったのは岩倉使節団が外遊している間の留守政府の中心であった(③)や板垣退助である。(②)論は士族たちの不満を外に向けるねらいもあった。いったん使節として(③)を朝鮮に派遣することが決まったが、欧米視察から帰った大久保利通らは、国力の充実が先だと考え使節の派遣を延期させた。その結果政府は分裂し(③)や板垣退助は政府から去った(征韓論政変)。

1875年、日本は軍艦を朝鮮に派遣し、沿岸を無断で測量して朝鮮側を挑発し、朝鮮側から砲撃を受けるとこれを占領した。この(④)事件をきっかけに、軍事力を背景にして(⑤)条規を朝鮮に認めさせ、力で朝鮮を開国させた。この(⑤)条規は、日本のみが領事裁判権を持つなど不平等な条約であった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[問題17]

次の各問いに答えよ。

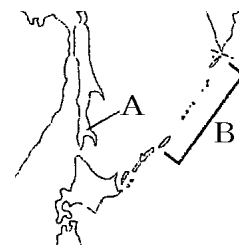
- (1) 1871年に清との間で、対等な立場で結んだ条約の名前を答えよ。
- (2) 鎖国を続ける朝鮮に対して、武力を使ってでも開国させようという意見を何というか。
- (3) (2)を主張した人物を2人あげよ。
- (4) 1876年、日本が朝鮮と結んだ条約を何というか。
- (5) (4)の条約を結ぶきっかけになったのは何という事件か。
- (6) (4)の条約の内容を「領事裁判権」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	
(6)		

[要点：ロシア・北海道・琉球]

1875年、ロシアとの間で、日本が千島列島(図のB)のすべてを領有するかわりに、ロシアに樺太(図のA)の領有を認めるという樺太・千島交換条約を結んだ。



江戸時代までの蝦夷地にはアイヌの人々が住んでいた。明治政府は蝦夷地を北海道と改め、現在の札幌市に開拓使という役所を置いて開拓事業を進めた。開拓の中心となったのは、各地から移住してきた農業兼業の兵士である屯田兵などであった。

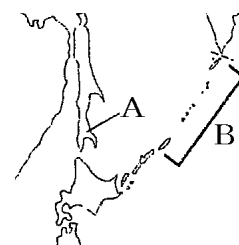
江戸時代、琉球王国は薩摩藩の支配下におかれていたが、中国(清)にも朝貢していた。1879年、日本政府は、軍隊の力を背景にして、琉球藩を廃止して沖縄県を設置した。これによって琉球王国は消滅した。このことを琉球処分という。最後の国王であった尚泰は東京へ移住させられた。太平洋地域では、いくつかの国が小笠原諸島の領有権を主張していたが、1876年に日本の領有が決定した。

※出題頻度「ロシア○」「樺太・千島交換条約○」「千島は日本に、樺太はロシアに○」「アイヌ△」「開拓使△」「屯田兵○」「琉球処分○」「沖縄県△」「小笠原諸島△」

[問題 18]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

1875年、ロシアとの間で、日本が(①)(図の B)のすべてを領有するかわりに、ロシアに(②)(図の A)の領有を認めるという(③)交換条約を結んだ。江戸時代までの蝦夷地には(④)の人々が住んでいた。明治政府は蝦夷地を北海道と改め、現在の札幌市に(⑤)という役所を置いて開拓事業を進めた。開拓の中心となったのは、各地から移住してきた農業兼業の兵士である(⑥)兵などであった。



江戸時代、琉球王国は薩摩藩の支配下におかれていたが、中国(清)にも朝貢していた。1879年、日本政府は、軍隊の力を背景にして、琉球藩を廃止して(⑦)県を設置した。これによって琉球王国は消滅した。このことを(⑧)という。最後の国王であった尚泰は東京へ移住させられた。太平洋地域では、いくつかの国が小笠原諸島の領有権を主張していたが、1876年に日本の領有が決定した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題19]

次の各問いに答えよ。

- (1) 1869年に設置された北海道開拓のための役所を何というか。
- (2) 北海道の警備と開拓をかねて配置された兵士のよび名を書け。
- (3) 明治時代、北海道の開拓が進められていく中で同化政策がとられたが、北海道の先住民の人たちを何というか。カタカナ3文字で答えよ。
- (4) 1875年にロシアと結んだ条約は何か。
- (5) (4)の条約によって日本領となったのは樺太と千島のどちらか。
- (6) 琉球については、清との間に争いがあったが、1879年、日本の領土とし、沖縄県を置いた。これを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)	(5)	(6)	

【】 士族の反乱・自由民権運動・国会の開設

[要点：士族の反乱]

藩閥政府に対する士族の不满は、一方では自由民権運動を生んだが、他方では佐賀の乱(1874年)、萩の乱(1876年)などの不平士族の反乱をもたらした。その最大のもは、征韓論に敗れて鹿児島に帰った西郷隆盛が中心になって起こした1877年の西南戦争である。(西南戦争討伐なかなか(1877)難しい) 西南戦争における政府軍の勝利は、武力によって政府を倒すことは不可能であることを実証したものであり、これを最後に士族の反乱はおさまり、政府への批判は武力に攻撃から言論による批判に変わった。



西郷隆盛

※出題頻度「自由民権運動○」「西郷隆盛○」「鹿児島△」「西南戦争◎」「武力→言論△」

[問題20]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

藩閥政府に対する士族の不满は、一方では(①)運動を生んだが、他方では佐賀の乱(1874年)、萩の乱(1876年)などの不平士族の反乱をもたらした。その最大のもは、征韓論に敗れて鹿児島に帰った(②)が中心になって起こした1877年の(③)戦争である。(③)戦争における政府軍の勝利は、武力によって政府を倒すことは不可能であることを実証したものであり、これを最後に士族の反乱はおさまり、政府への批判は武力に攻撃から(④)による批判に変わった。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

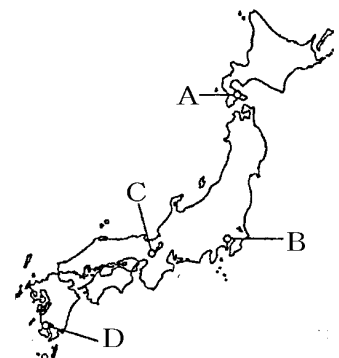
[問題21]

次の各問いに答えよ。

- (1) 明治初期に鹿児島でおこった反乱は何か。
- (2) (1)の指導者は誰か。
- (3) (1)は何年か。
- (4) (1)はどのような人たちが起こしたものか。次から選べ。

[農民 士族 平民]

- (5) この戦争がおきた場所を右の地図から1つ選べ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[要点：自由民権運動・国会開設の勅諭と政党の結成]

征韓論の議論に敗れて政府を去った板垣退助は、1874年に民撰議院設立の建白書を提出した。高知に帰った板垣退助は立志社をつくって自由民権運動を始めた。(一派なし(1874)て建白書)



板垣退助

西南戦争ののち、旧薩摩、長州藩出身者などによる藩閥政府への批判は言論による自由民権運動が中心になった。1880年には、全国の代表者が大阪

に集まって国会期成同盟を結成し、国会の開設を求めた。自由民権運動の高まりに対して、政府は新聞紙条例や集会条例を出してこれを弾圧した。1881年、北海道の開拓使払い下げ事件によって、藩閥政府を攻撃する声はげしくなった。政府は払い下げを中止し、民権派との結びつきが強かつ



伊藤博文



大隈重信

た大隈重信を政府から追い出すとともに10年後に国会を開

くことを約束した(国会開設の勅諭)。国会開設にそなえ、板垣退助は自由党を結成し、大隈重信は立憲改進黨を結成した。その後、政府の弾圧や、秩父事件など民権派の関係する激化事件が起こったことで、活動は停滞した。

※「板垣退助◎」「民撰議院設立の建白書◎」「立志社△」「自由民権運動◎」「藩閥政府○」「国会期成同盟○」「集会条例△」「10年後に国会を開く△」「自由党、板垣退助○」「立憲改進黨、大隈重信○」「秩父事件△」

[問題22]

次の文章中の①～⑫に適語を入れよ。

征韓論の議論に敗れて政府を去った(①)は、1874年に(②)設立の建白書を提出した。高知に帰った板垣退助は(③)社をつくって(④)運動を始めた。西南戦争ののち、旧薩摩、長州藩出身者などによる(⑤)政府への批判は言論による(④)運動が中心になった。1880年には、全国の代表者が大阪に集まって(⑥)同盟を結成し、国会の開設を求めた。自由民権運動の高まりに対して、政府は新聞紙条例や(⑦)条例を出してこれを弾圧した。1881年、北海道の開拓使払い下げ事件によって、藩閥政府を攻撃する声はげしくなった。政府は払い下げを中止し、民権派との結びつきが強かつた(⑧)を政府から追い出すとともに10年後に(⑨)を開くことを約束した((⑨)開設の勅諭)。(⑨)開設にそなえ、(①)は(⑩)党を結成し、(⑧)は(⑪)党を結成した。その後、政府の弾圧や、(⑫)事件など民権派の関係する激化事件が起こったことで、活動は停滞した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

[問題 23]

次の各問いに答えよ。

- (1) 政府の政治は薩摩藩や長州藩など一部の藩の出身者によって動かされたが、これを何政治というか。
- (2) 1874年に国会開設を求める建白書が政府に提出されたが、この建白書を何というか。
- (3) (2)を政府に提出した人物の名前を答えよ。
- (4) (2)がきっかけで起こった、議会政治の実現、参政権や思想の自由に対する要求などを訴えた運動を何というか。
- (5) (3)の人物が高知で結成した政治結社を何というか。
- (6) 1880年には、全国の代表者が大阪に集まって何という同盟を結成し、国会の開設を求めたか。
- (7) 北海道の官営工場を政府が薩摩出身の商人に安く払い下げをしようとしたことを批判する国民に対し、1890年に政府は①何を、②何年後に開くことを約束したか。
- (8) (7)の後、(3)の人物は何という政党を結成したか。
- (9) ①(8)とほぼ同時期に結成された政党は何か。②まただれが中心になってつくったか。
- (10)その後、自由民権運動は急進化していったが、埼玉県でおこった事件は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)	(5)	(6)	(7)①
②	(8)	(9)①	②
(10)			

[要点：立憲制国家の成立]

国会開設にそなえて、伊藤博文は自らヨーロッパに留学し、帰国後は自らが中心となって憲法の草案を作成した。伊藤博文は、ドイツの憲法を手本にしたが、その理由は、ドイツの憲法は君主権が強く、わが国の実情にあっていたからである。憲法草案を審議するために、枢密院という天皇の相談にこたえる機関が設けられた。1885年、それまでの太政官制にかわって、内閣制度がつくられた。初代の内閣総理大臣には伊藤博文が任命された。

1889年2月11日に、天皇が国民に与えるという形で大日本帝国憲法が公布された。大日本帝国憲法は、第1条に「大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス」とあるように、天皇を主権者と定めた。国民の権利については「法律ノ範囲内」という制限はあったが憲法で保障された。さらに、1890年、教育勅語が出されて、忠君愛国の道徳が示され、教育の柱とされるとともに、国民の精神的、道徳的なよりどころとされた。

1890年に第1回帝国議会が開かれた。帝国議会は、皇族・華族の代表と天皇が任命した者と多額納税者の代表で構成され貴族院と、国民の選挙で選ばれる衆議院から成り立っていた。衆議院議員の選挙権は、直接国税を15円以上納める満25歳以上の男子に限られた。それは当時の全人口の約1.1%にすぎなかった。

※出題頻度「伊藤博文◎」「ドイツ◎」「君主権が強かったから○」「枢密院△」「内閣制度○」
「初代の内閣総理大臣は伊藤博文△」「大日本帝国憲法◎」「天皇之ヲ統治ス(天皇が主権者)◎」「法律の範囲内○」「教育勅語○」「帝国議会△」「衆議院○」「貴族院○」
「直接国税を15円以上納める満25歳以上の男子◎」「1.1%△」

[問題24]

次の文章中の①～⑮に適語を入れよ(または、()内から選べ)。

国会開設にそなえて、(①)は自らヨーロッパに留学し、帰国後は自らが中心となって憲法の草案を作成した。(①)は、(②)(国名)の憲法を手本にしたが、その理由は、(②)の憲法は(③)権が強く、わが国の実情にあっていたからである。憲法草案を審議するために、(④)院という天皇の相談にこたえる機関が設けられた。1885年、それまでの太政官制にかわって、(⑤)制度がつけられた。初代の(⑤)総理大臣には(⑥)が任命された。

1889年2月11日に、天皇が国民に与えるという形で(⑦)憲法が公布された。(⑦)憲法は、第1条に「大日本帝国ハ万世一系ノ(⑧)之ヲ統治ス」とあるように、(⑧)を主権者と定めた。国民の権利については「(⑨)ノ範囲内」という制限はあったが憲法で保障された。さらに、1890年、(⑩)が出されて、忠君愛国の道徳が示され、教育の柱とされるとともに、国民の精神的、道徳的なよりどころとされた。

1890年に第1回(⑪)議会が開かれた。(⑪)議会は、皇族・華族の代表と天皇が任命した者と多額納税者の代表で構成され(⑫)院と、国民の選挙で選ばれる衆議院から成り立っていた。衆議院議員の選挙権は、直接国税を(⑬)円以上納める満(⑭)歳以上の⑮(男子／男女)に限られた。それは当時の全人口の約1.1%にすぎなかった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	

[問題25]

次の各問いに答えよ。

- (1) 憲法の研究のためにヨーロッパへ派遣された人物は誰か。
- (2) 憲法草案はどここの国の憲法を手本にして起草されたか。
- (3) (2)の理由を簡単に説明せよ。
- (4) 天皇の相談機関として設置され、憲法案が審議された機関は何か。
- (5) 1885年、それまでの太政官制にかわって、何という制度がつくられたか。
- (6) (5)に関し、初代の内閣総理大臣になったのは誰か。
- (7) 1889年に発布された憲法は何か。
- (8) (7)の憲法は誰を主権者と定めていたか。
- (9) (7)の憲法で国民の権利は何の範囲内と定められていたか。
- (10) 1890年に開かれた議会を何というか。漢字4字で答えよ。
- (11) 最初の選挙権は満(①)歳以上の(②)で直接国税(③)円以上納める者にかぎられていた。そのため、有権者は総人口の約(④)%にしかすぎなかった。
- (12) 帝国議会は2院からなりたっていたが、次の①、②の議院の名前をそれぞれ答えよ。
 - ① 国民の選挙で選ばれた議員で構成された。
 - ② 皇族・華族の代表と天皇が任命した者、多額納税者の代表で構成された。
- (13) 1890年、天皇への忠誠と愛国心を育てる目的で出されたものは何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)	(5)	(6)	(7)
(8)	(9)	(10)	(11)①
②	③	④	(12)①
②	(13)		

[問題 26]

次のア～カのできごとを古い順に並びかえ，符号で書け。

ア 第1回衆議院選挙が行われ，国民が国の政治に参加する道が開かれた。

イ 鹿児島の上族らと政府軍が戦う西南戦争が起きた。

ウ 板垣退助が民撰議院設立の建白書を提出し，国会の開設を求めた。

エ 天皇が国民に与えるという形で大日本帝国憲法が発布された。

オ 伊藤博文が初代の内閣総理大臣に就任した。

カ 国会期成同盟が結成された。

[解答欄]

【】 帝国主義・条約改正

[要点：列強と帝国主義]

19世紀後半、イギリス、フランス、ドイツ、ロシア、アメリカなどの欧米列強は、資源や市場を求めてアジアやアフリカなどへと進出していき、やがて軍事力によってこれらの地域のほとんどを植民地にした。こうして、世界の広い範囲は列強によって分割された。このような動きを帝国主義という。

※出題頻度「資源や市場△」「アジアやアフリカ△」「植民地△」「帝国主義◎」

[問題27]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

19世紀後半、イギリス、フランス、ドイツ、ロシア、アメリカなどの欧米列強は、資源や(①)を求めてアジアや(②)などへと進出していき、やがて軍事力によってこれらの地域のほとんどを(③)地にした。こうして、世界の広い範囲は列強によって分割された。このような動きを(④)主義という。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[問題 28]

次の各問いに答えよ。

- (1) 19世紀後半にイギリス、フランス、ドイツ、ロシア、アメリカなどの列強が軍事力をもとに植民地支配を進めたが、このような動きを何というか。
- (2) 列強各国が植民地を求めた地域を2つ答えよ。
- (3) 列強各国が植民地支配を進めた目的を答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[要点：条約改正]

岩倉使節団は、不平等条約改正のきっかけをつかむために交渉を試みたが、うまくいかなかった。

外務大臣井上馨は、鹿鳴館を建てて外国人をまねき舞踏会を開くなど欧化政策をとり条約改正をめざしたが、交渉は失敗に終わった。

1886年にイギリス船ノルマントン号が和歌山県沖で沈没し、日本人乗客全員が水死する事件が起きた。しかし、イギリスの領事裁判所は、イギリス人船長に軽い罰をあたえただけだったため、不平等条約(とくに領事裁判権)の改正を求める世論が高まった。日清戦争直

前の1894年、外務大臣の陸奥宗光はイギリスと交渉して、日英通商航海条約を結び、領事裁判権の撤廃に成功した。

この時期にイギリスが条約改正に応じたのは、ロシアの東アジアへ

の進出に対抗するため日本と手を結ぶ政策をとるようになったからである。それと、憲法が制定され、法制度がととのって、近代的な法治国家と認められたことも条約改正に有利に働いた。関税自主権の完全な回復は、日露戦争後の1911年(明治44年)であった。外務大臣の小村寿太郎はアメリカと交渉して関税自主権の完全な回復に成功した。(自主権回復ひどくいい(1911))

※出題頻度「井上馨△」「鹿鳴館△」「欧化政策○」「ノルマントン号事件○」「領事裁判権○」「陸奥宗光◎」「イギリス○」「日英通商航海条約△」「領事裁判権の撤廃○」「ロシアに対抗するため△」「小村寿太郎○」「アメリカ△」「関税自主権の回復○」



(鹿鳴館での舞踏会)



[問題29]

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ。

岩倉使節団は、不平等条約改正のきっかけをつかむために交渉を試みたが、うまくいかなかった。

外務大臣井上馨は、(①)館を建てて外国人をまねき舞踏会を開くなど(②)政策を取り条約改正をめざしたが、交渉は失敗に終わった。

1886年にイギリス船(③)号が和歌山県沖で沈没し、日本人乗客全員が水死する事件が起きた。しかし、イギリスの(④)所は、イギリス人船長に軽い罰をあたえただけだったため、不平等条約(とくに(④)権)の改正を求める世論が高まった。日清戦争直前の1894年、外務大臣の(⑤)はイギリスと交渉して、(⑥)条約を結び、(④)権の撤廃に成功した。イギリスが条約改正に応じたのは、(⑦)の東アジアへの進出に対抗するため日本と手を結ぶ政策をとるようになったからである。それと、憲法が制定され、法制度がととのって、近代的な法治国家と認められたことも条約改正に有利に働いた。

(⑧)権の完全な回復は、日露戦争後の1911年であった。外務大臣の(⑨)は(⑩)(国名)と交渉して(⑧)権の完全な回復に成功した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[問題30]

次の各問いに答えよ。

- (1) 岩倉具視らを欧米へ派遣した目的は、欧米の制度文物の視察とあと1つは何か。
 (2) 条約改正を成功させるために舞踏会を開いたが、そのためにつくった建物は何か。

- (3) 右の絵は、イギリス船が沈没して日本人乗客が海に投げ出されているようすがかかれている。①この事件を何というか。②この事件で問題になった不平等条約の内容とは何か。漢字5字で答えよ。



- (4) 日清戦争直前の条約改正について、次の問いに答えよ。

- ① 主として条約のどの部分の改正に成功したか。
 ② 当時の日本の外相は誰か。
 ③ 条約改正に応じた国はどこか。
 ④ このとき③の国と結んだ条約は何か。
 ⑤ ③の国が条約改正に応じたのは、何という国の東アジアへの進出に対抗するためであったか。

- (5) 日露戦争で国力を示した日本は、残された不平等条約の改正に成功したが、

- ① どの部分に成功したか。
 ② そのときの外相は誰か。
 ③ 最初に条約改正に応じた国はどこか。

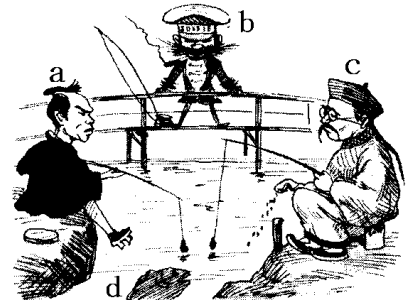
[解答欄]

(1)		
(2)	(3)①	②
(4)①	②	③
④	⑤	(5)①
②	③	

【】 日清戦争

[要点：日清戦争]

当時、ロシアが南下政策なんかせいさくをとりつつあり、朝鮮がロシアの手に落ちれば、やがて、日本そのものが危うくなるという危機感があった。右図は日清戦争前の風刺画である。日清戦争が朝鮮図のdをめぐる日本図のaと清図のcの争いであったことを表している。橋の上から朝鮮を横取りしようとうかがっているのはロシア図のbである。1894年に朝鮮国内で、東学とうがくという民間宗教を信仰する農民などが、外国人排斥や政治改革をめざして反乱を起こした。これを甲午農民戦争こうごという。朝鮮政府は、この農民の反乱をおさえるために清に出兵を求めた。これに対抗すべく、日本も出兵し、日清戦争が始まった。(一発 急襲きゅうしゅう (1894)日清戦争)



が、外国人排斥はいせきや政治改革をめざして反乱を起こした。これを甲午農民戦争こうごという。朝鮮政府は、この農民の反乱をおさえるために清に出兵を求めた。これに対抗すべく、日本も出兵し、日清戦争が始まった。(一発 急襲きゅうしゅう (1894)日清戦争)

※出題頻度「風刺画の人物がどの国(日本, 清, ロシア, 朝鮮)をさすか○」

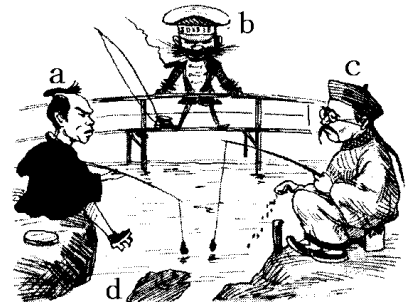
「日本と清が朝鮮をめぐる対立し、ロシアが朝鮮を横取りしようとうかがっている○」

「東学△」「甲午農民戦争◎」「日清戦争○」

[問題 31]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

当時、ロシアが南下政策をとりつつあり、朝鮮がロシアの手に落ちれば、やがて、日本そのものが危うくなるという危機感があった。右図は(①)戦争前の風刺画である。(①)戦争が(②)(図の d)をめぐる(③)(図の a)と(④)(図の c)の争いであったことを表している。橋の上から(②)を横取りしようとうかがっているのは(⑤)(図の b)である。(⑥)年に朝鮮国内で、(⑦)



学という民間宗教を信仰する農民などが、外国人排斥や政治改革をめざして反乱を起こした。これを(⑧)戦争という。朝鮮政府は、この農民の反乱をおさえるために清に出兵を求めた。これに対抗すべく、日本も出兵し、(①)戦争が始まった。

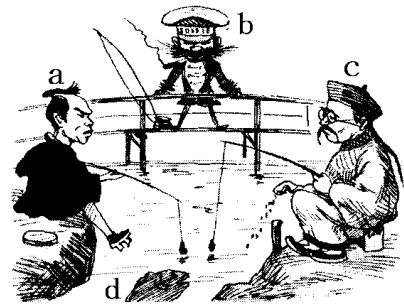
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題 32]

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の図は何という戦争前の国際情勢を風刺したものか。その戦争の名前を答えよ。
- (2) 右の図の中の a~d にあたる国名をそれぞれ答えよ。
- (3) (1)の戦争はどこをめぐり争いから起こったか。
- (4) (1)の原因になった事件は何か。
- (5) (1)が始まったのは何年か。

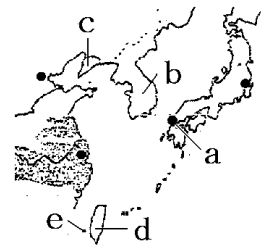


[解答欄]

(1)	(2)a	b	c
d	(3)	(4)	(5)

[要点：下関条約・三国干渉]

日清戦争は日本の勝利に終わり、下関(図のa)で講和会議が開かれた。日本側からは、伊藤博文(全権大使)、陸奥宗光(外務大臣)らが出席し、1895年、下関条約が結ばれた。この条約で清は、1)朝鮮(b)の独立を認め、2)遼東半島(c)、台湾(d)、澎湖諸島(e)を日本に譲る、3)賠償金約3億1000万円を日本に支払うこと、などを認めた。



賠償金は、おもに軍備拡張費に使われた。1901年に操業を開始した八幡製鉄所も、この賠償金の一部をもとに建設された。中国からゆずりうけた台湾を支配するために台湾総督府を設置した。日清戦争の後、朝鮮は中国からの独立を宣言し、国名を大韓帝国(韓国)と改めた。

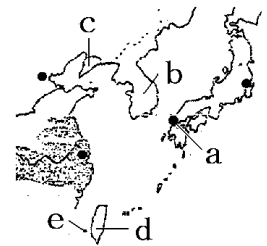
満州への進出をねらっていたロシアは、ドイツとフランスをさそって、1895年、日本に対して遼東半島(c)を清に返還するように要求してきた。これを三国干渉という。当時、日本はロシアなどと戦う力はなかったため、この圧力に屈して賠償金と引きかえに遼東半島を清に返還した。その後、ロシアはこの遼東半島の旅順と大連を清から租借した。

※出題頻度「下関(地図)○」「伊藤博文△」「陸奥宗光△」「下関条約◎」「遼東半島(地図)◎」「台湾(地図)○」「清は朝鮮の独立を認める○」「賠償金△」「賠償金の多くは軍備拡張費に使われた○」「八幡製鉄所○」「台湾総督府△」「大韓帝国△」「三国干渉◎」「ロシア・ドイツ・フランス◎」「遼東半島(地図)◎」

[問題 33]

次の文章中の①～⑫に適語を入れよ。

日清戦争は日本の勝利に終わり、(①)(図の a)で講和会議が開かれた。日本側からは、(②)(全権大使)、(③)(外務大臣)らが出席し、1895年、(①)条約が結ばれた。



この条約で清は、1)(④)(b)の独立を認め、2)(⑤)半島(c)、(⑥)(d)、澎湖諸島(e)を日本に譲る、3)(⑦)金約 3 億 1000 万円を日本に支払うこと、などを認めた。

(⑦)金は、おもに(⑧)拡張費に使われた。1901年に操業を開始した(⑨)製鉄所も、この(⑦)金の一部をもとに建設された。中国からゆずりうけた(⑥)を支配するために(⑥)総督府を設置した。日清戦争の後、朝鮮は中国からの独立を宣言し国名を大韓帝国(韓国)と改めた。

満州への進出をねらっていた(⑩)は、ドイツと(⑪)をさそって、1895年、日本に対して(⑤)半島(c)を清に返還するように要求してきた。これを(⑫)という。当時、日本は(⑩)などと戦う力はなかったため、この圧力に屈して(⑦)金と引きかえに(⑤)半島を清に返還した。その後、ロシアはこの(⑤)半島の旅順と大連を清から租借した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

[問題34]

次の各問いに答えよ。

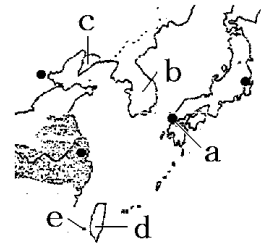
(1) 日清戦争の講和会議に出席した人物を次の[]から2人選べ。

[伊藤博文 井上馨 尾崎行雄 陸奥宗光]

(2) 日清戦争の講和条約を何というか。

(3) (2)の条約が結ばれた場所を右の地図のa～eの中から1つ選べ。

(4) (2)の条約によって日本が獲得したところはどこか。eの澎湖諸島以外で2つあげよ。(地名と地図の記号)



(5) (2)で得た賠償金は、おもにどのようなことに使われたか。次の[]から1つ選べ。

[教育基金 皇室財産 軍備拡張費 災害準備基金]

(6) 賠償金の一部を使って1901年につくった製鉄所は何か。

(7) (2)の条約で日本が中国からゆずりうけた台湾を支配するために置かれた役所の名前を書け。

(8) 日清戦争の後、朝鮮は中国からの独立を宣言し、国名を変えた。その国名を漢字4字で書け。

(9) (2)の条約の結果日本が獲得した領土を清に返還すべきだと3つの国が圧力をかけてきたが、これを何というか。

(10)(9)を行った3つの国とはどこか。

(11)(9)を受けて、日本が中国に返還したのはどこか。

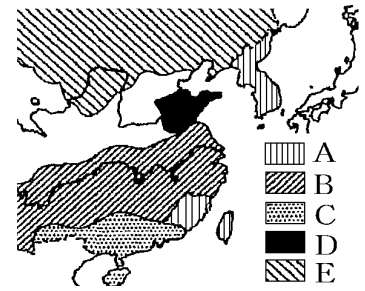
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)
(7)	(8)	(9)
(10)	(11)	

【】 日露戦争

[要点：中国分割・義和団事件]

清が日清戦争で日本にやぶれ、弱体ぶりをさらけ出すと、欧米列強は、中国にせまって港湾などを租借し、鉱山の開発や鉄道の敷設権などのさまざまな利権を獲得し、中国は半ば植民地化されていった。こうした動きを中国分割という。右図で、Aは日本、Bはイギリス、Cはフランス、Dはドイツ、Eはロシアの勢力圏を示している。



列強の中国侵略に反発して中国国内では、1899年に「扶清滅洋」(清朝を助けて西洋を討ち滅ぼすという意味)を唱えた義和団が蜂起し、1900年に北京の各国の公使館を包囲する義和団事件が起こった。これに対し、日本を主力とする8か国の約7万人の連合軍が派遣されてようやくこれを鎮圧した。義和団事件後、ロシアは満州に大軍をとどめて事実上ここを占領し、さらに韓国への進出を強めた。

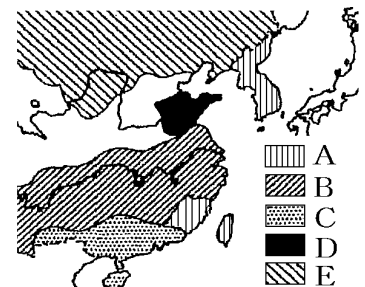


※出題頻度「中国分割△」「イギリス・フランス・ドイツの勢力範囲○」「義和団事件◎」「扶清滅洋△」「北京△」「ロシアは満州を占領△」

【問題35】

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

清が日清戦争で日本にやぶれ、弱体ぶりをさらけ出すと、欧米列強は、中国にせまって港湾などを租借し、鉱山の開発や鉄道の敷設権などのさまざまな利権を獲得し、中国は半ば植民地化されていった。こうした動きを(①)という。右図で、Aは日本、Bは(②), Cは(③), Dは(④), Eはロシアの勢力圏を示している。



列強の中国侵略に反発して中国国内では、1899年に「(⑤)」(清朝を助けて西洋を討ち滅ぼすという意味)を唱えた(⑥)団が蜂起し、1900年に(⑦)(都市名)の各国の公使館を包囲する(⑥)団事件が起こった。これに対し、日本を主力とする8か国の約7万人の連合軍が派遣されてようやくこれを鎮圧した。(⑥)団事件後、(⑧)は満州に大軍をとどめて事実上ここを占領し、さらに韓国への進出を強めた。

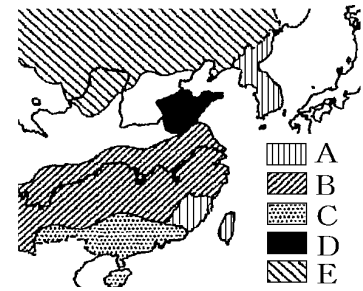
【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題36]

次の各問いに答えよ。

- (1) 日清戦争後、清の弱体化を見て、列強は競って清に進出し、鉱山を開発したり、鉄道を建設したりするなどの、さまざまな経済上の利権を手に入れて、右の図のような勢力範囲をつくっていった。このような動きを何というか。漢字4字で答えよ。



- (2) 右図の A～E は、それぞれどこの国の勢力範囲か。次の [] から選べ。

[イギリス ロシア ドイツ 日本 フランス イタリア]

- (3) 帝国主義諸国の侵略に対して、中国の民衆がある宗教団体を中心に団結し、武装して立ち上がり、北京の各国領事館を包囲する事件が起こった。①この事件を何というか。

②また、この団体が唱えたスローガンは何か漢字4文字で答えよ。

- (4) (3)の事件を鎮圧した後も満州に軍隊を駐留し続けた国はどこか。

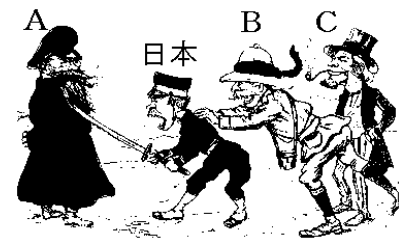
[解答欄]

(1)	(2)A	B	C
D	E	(3)①	②
(4)			

[要点：日露の対立をめぐる列強の関係]

義和団事件後、ロシアは満州に大軍をとどめて事実上ここを占領し、さらに韓国への進出を強めた。当時の日本政府は、朝鮮半島がロシアの支配下に入ってしまうと、次は日本自体が危くなるという危機感を持っていた。また、ロシアの清への進出は、イギリスが清にもつ権益も危うくするものであったので、イギリスは日本へ接近し、同盟の締結をもちかけた。政府部内では、強大なロシアと戦火を交えることは避けたいと満韓交換(満州はロシア、韓国は日本)でロシアとの妥協をはかりたいとする伊藤博文などの考えもあったが、軍事力に自信を持つロシアはこれに応じる様子ではなかった。そこで、政府はイギリスと手を結んでロシアの動きに対抗することを決し、1902年に日英同盟が締結された。

右図は日露戦争の風刺画である。Aのロシアに日本が立ち向かい、Bのイギリスが日本を後押ししている様子がえがかれている。Cは満州への経済的進出を模索していたアメリカで、ロシアの満州侵略に対抗するため、日露戦争のときに戦費を日本に貸した。



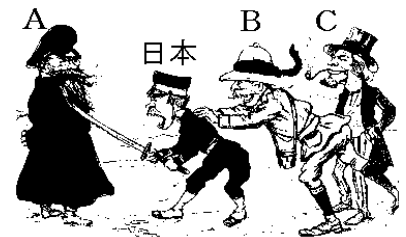
※出題頻度「ロシアは満州を占領△」「日英同盟○」「イギリス○」「ロシアの東アジアへの進出に対抗するため○」「風刺画の人物はどの国(日本、ロシア、イギリス、アメリカ)か○」

[問題37]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

義和団事件後、(①)は満州に大軍をとどめて事実上ここを占領し、さらに韓国への進出を強めた。当時の日本政府は、朝鮮半島が①の支配下に入ってしまうと、次は日本自体が危うくなるという危機感を持っていた。また、①の清への進出は、(②)が清にもつ権益も危うくするものであったので、②は日本へ接近し、同盟の締結をもちかけた。政府部内では、強大な①と戦火を交えることは避けたいと満韓交換(満州は①, 韓国は日本)で①との妥協をはかりたいとする伊藤博文などの考えもあったが、軍事力に自信を持つ①はこれに応じる様子ではなかった。そこで、政府は②と手を結んで①の動きに対抗することを決し、1902年に(③)同盟が締結された。

右図は日露戦争の風刺画である。A の(④)に日本が立ち向かい、B の(⑤)が日本を後押ししている様子がえがかれている。C は満州への経済的進出を模索していた(⑥)で、④の満州侵略に対抗するため、日露戦争のときに戦費を日本に貸した。



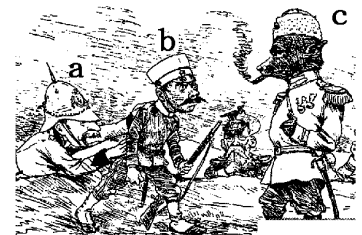
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[問題38]

次の各問いに答えよ。

- (1) 1902年、日本がイギリスと結んだ同盟は何か。
- (2) (1)の同盟は、どこに対抗するために結ばれたか。
- (3) 右の図は何という戦争の風刺画か。
- (4) 右の図の中の a, b, c にあたる国名を答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)a
b	c		

[要点：日露戦争]

1904年、日本とロシアの間で日露戦争が始まった。「あゝをとうとよ君を泣く 君死にたまふことなけれ・・・」という詩をよんだ与謝野晶子、キリスト教徒の内村鑑三、社会主義者の幸徳秋水などは戦争に反対の声をあげたが、当時の新聞などは威勢のいい主戦論を書き立てていた。(引くをよし(1904)て開戦決定日露戦争) 日本軍は苦戦を重ねつつも戦局を有利にすすめ、日本海海戦でも勝利をおさめた。しかし、日本の戦力は限界に達し、ロシアでも革命が起こるなど、両国とも戦争の継続が困難になった。

1905年、アメリカの仲介によってアメリカの都市ポーツマスで講和会議が開かれ、ポーツマス条約が結ばれた。このときの日本の全権は外務大臣の小村寿太郎であった。この条約で、ロシアは、1) 韓国における日本の優越権を認める、2) 旅順・大連の租借権、長春以南の鉄道の利権を日本に譲る、3) 北緯50度以南の樺太を日本に譲る、4) 沿海州、カムチャツカ半島沿岸の日本の漁業権を認める、ことを決めた。しかし、賠償金を得ることはできなかった。このため、国民は激しく政府を攻撃し、東京では、日比谷焼き打ち事件が起こった。日露戦争後、日本は、ポーツマス条約で得た利権をもとに半官半民の南満州鉄道株式会社(満鉄)を設立した。

※出題頻度「1904年△」「日露戦争○」「与謝野晶子○」「内村鑑三△」「幸徳秋水△」

「日本海海戦△」「アメリカの仲介○」「小村寿太郎○」「ポーツマス条約◎」「韓国における日本の優越権○」「旅順・大連の租借権○」「樺太の南半分○」「日比谷焼き打ち事件○」「賠償金を取れなかったから◎」「南満州鉄道株式会社(満鉄)○」

[問題39]

次の文章中の①～⑫に適語を入れよ。

1904年、日本とロシアの間で(①)戦争が始まった。「あゝ をとうとよ君を泣く 君死にたまふことなかれ・・・」という詩をよんだ(②), キリスト教徒の内村鑑三, 社会主義者の幸徳秋水などは戦争に反対の声をあげたが, 当時の新聞などは威勢のいい主戦論を書き立てていた。日本軍は苦戦を重ねつつも戦局を有利にすすめ, (③)海戦でも勝利をおさめた。しかし, 日本の戦力は限界に達し, ロシアでも革命が起こるなど, 両国とも戦争の継続が困難になった。

1905年, (④)(国名)の仲介によって(④)の都市(⑤)で講和会議が開かれ, (⑤)条約が結ばれた。このときの日本の全権は外務大臣の(⑥)であった。この条約で, ロシアは, 1) (⑦)における日本の優越権を認める, 2) 旅順・(⑧)の租借権, 長春以南の鉄道の利権を日本に譲る, 3) 北緯 50 度以南の(⑨)を日本に譲る, 4) 沿海州, カムチャツカ半島沿岸の日本の漁業権を認める, ことを決めた。しかし, (⑩)を得ることはできなかった。このため, 国民は激しく政府を攻撃し, 東京では, (⑪)焼き打ち事件が起こった。日露戦争後, 日本は, (⑤)条約で得た利権をもとに半官半民の(⑫)鉄道株式会社(満鉄)を設立した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

[問題40]

次の各問いに答えよ。

- (1) 20世紀の初頭、日本とロシアが戦った戦争は何か。
- (2) (1)の戦争がおこったのは何年か。
- (3) 出征した弟を思って歌った「君死にたまふことなかれ」の作者は誰か。
- (4) キリスト教の立場から日露戦争に反対した人物は誰か。
- (5) 日本がロシアのバルチック艦隊を破った海戦は何か。
- (6) (1)の戦争の講和会議の仲立ちをした国はどこか。
- (7) (1)の戦争の講和会議のときの日本側の全権は誰か。
- (8) (1)の戦争の講和条約は何か。
- (9) (8)の条約の内容について、次の①～③に適語を入れよ。
 ロシアは(①)における日本の優越権を認める。
 ロシアは鉄道の経営権および、(②)・大連の租借権を日本へ譲る。
 ロシアは沿海州、カムチャツカ半島沿岸の日本の漁業権を認める。
 ロシアは北緯 50 度以南の(③)を日本へ譲る。
- (10)(9)の条約で日本がロシアから譲り受けた鉄道や鉱山を経営するためにつくられた会社がある。それは何というか。
- (11)(9)の条約で、①日本の国民が不満をもったことは何か。②また、この不満が爆発し警察や新聞社などをおそったが、その事件を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)①	②	③	
(10)	(11)①	②	

[要点：韓国の植民地化]

ポーツマス条約で韓国における優越権をロシアに認めさせた日本は、韓国を保護国にして外交権をうばい、韓国統監府を置いた。初代の韓国統監には伊藤博文が就任した。1907年には皇帝が退位させられて、軍隊も解散させられた。韓国の国内では、義兵運動という抵抗運動が広がった。初代の韓国統監の伊藤博文が、朝鮮人青年の安重根にハルビン駅で暗殺された事件の後、1910年に韓国併合を行った。(幾十(1910)年韓国泣かせた韓国併合)
 韓国併合について、石川啄木は「地図の上朝鮮国に黒々と墨を塗りつつ秋風を聴く」という歌をうたった。日本は、朝鮮総督府を設置して、武力を背景にした朝鮮支配をおしすすめ、首都の漢城(ソウル)も京城と改称させた。朝鮮の学校では朝鮮史を教えることを禁じ、日本史や日本語を教えて、日本人に同化させる教育をおこなった。また、土地の調査を進め、所有権が明確でない土地を取り上げた。

※出題頻度「韓国統監府○」「伊藤博文○」「外交権をうばう△」「義兵運動△」「安重根△」
 伊藤博文の暗殺○」「1910年○」「韓国併合○」「朝鮮総督府○」「漢城→京城△」

[問題41]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

ポーツマス条約で韓国における優越権をロシアに認めさせた日本は、韓国を保護国にして(①)権をうばい、(②)府を置いた。初代の(②)には(③)が就任した。1907年には皇帝が退位させられて、軍隊も解散させられた。韓国の国内では、(④)運動という抵抗運動が広がった。初代の(②)の(③)が、朝鮮人青年の(⑤)にハルビン駅で暗殺された事件の後、(⑥)年に(⑦)を行った。(⑦)について、石川啄木は「地図の上朝鮮国に黒々と墨を塗りつつ秋風を聴く」という歌をうたった。日本は、(⑧)府を設置して、武力を背景にした朝鮮支配をおしすすめ、首都の漢城(ソウル)も京城と改称させた。朝鮮の学校では朝鮮史を教えることを禁じ、日本史や日本語を教えて、日本人に同化させる教育をおこなった。また、土地の調査を進め、所有権が明確でない土地を取り上げた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題42]

次の各問いに答えよ。

- (1) 日露戦争後、日本が朝鮮を支配するためにおいた役所は何か。
- (2) (1)の初代の統監となった人物は誰か。
- (3) 日本によって解散させられた兵士たちは農民とともに立ち上がって日本の支配に抵抗したが、この運動を朝鮮では何と呼んでいるか。
- (4) 1909年に(2)の人物を暗殺した朝鮮人青年は誰か。
- (5) (4)の事件後、日本は韓国を併合したが、①これを何というか。②また、それは何年か。
- (6) (5)について、「地図の上朝鮮国に黒々と墨を塗りつつ秋風を聴く」という歌をうたった歌人は誰か。
- (7) (5)の後、朝鮮を支配するために(1)にかわって置かれた役所を何というか。
- (8) (5)の後、首都の漢城(ソウル)は何と改称されたか。
- (9) 日本が朝鮮で行った植民地政策として同化政策がある。「学校」「朝鮮の文化や歴史」「日本史」「日本語」という語句を使って、その内容を説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)①	②	(6)	(7)
(8)			
(9)			

[要点：孫文・辛亥革命・中華民国の成立]

中国では清を倒して民族の独立と近代国家建設をめざす運動が起こった。その中心となったのは、三民主義(民族主義・民権主義・民生主義)を唱える孫文であった。

1911年、中国で軍隊の反乱をきっかけに辛亥革命がおこり、翌1912年に孫文を臨時大總統とし、南京を首都とする中華民国が建国された。(辛亥の三民主義は一句いい(1911))

清の実力者であった袁世凱は孫文と手を結び、清の皇帝を退位させたため、清はほろびた。その後、袁世凱は、孫文から大總統の地位をゆずり受け、首都を北京に移し、革命勢力をおさえて独裁的な政治を行った。しかし袁世凱の死後、中国は各地に勢力を持つ軍閥によって、ばらばらに支配された。

※出題頻度「孫文◎」「三民主義○」「民族主義・民権主義・民生主義△」「辛亥革命◎」
「中華民国◎」「南京△」「袁世凱△」「軍閥△」

[問題 43]

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

中国では清を倒して民族の独立と近代国家建設をめざす運動が起こった。その中心となったのは、(①)主義(民族主義・民権主義・民生主義)を唱える(②)であった。

1911年、中国で軍隊の反乱をきっかけに(③)革命がおこり、翌1912年に(②)を臨時大総統とし、南京を首都とする(④)が建国された。清の実力者であった(⑤)は(②)と手を結び、清の皇帝を退位させたため、清はほろびた。その後、(⑤)は、(②)から大総統の地位をゆずり受け、首都を北京に移し、革命勢力をおさえて独裁的な政治を行った。しかし(⑤)の死後、中国は各地に勢力を持つ軍閥によって、ばらばらに支配された。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[問題44]

次の各問いに答えよ。

- (1) 1911年に中国でおきた革命は何か。
- (2) (1)の指導者は誰か。
- (3) (2)の人物の唱えた革命運動の指導方針は何か。
- (4) (3)は、民主主義の実現をはかるという(①)主義、漢民族の独立をめざす(②)主義、国民生活の安定と平等を求める(③)主義の3つを内容としている。文中の①～③に適語を入れよ。
- (5) (1)の革命の結果1912年に成立した国は何というか。
- (6) (5)が成立したとき臨時大総統に就任したのは誰か。
- (7) (5)の首都はどこか。
- (8) (6)を追い出して大総統の地位についたのは誰か。
- (9) 中国で有力な軍人が自分の兵をもち、その地方を支配した。これらの軍人を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②	③	(5)	(6)
(7)	(8)	(9)	

【】資本主義の発展

[要点：日本の産業革命]

1880年代の中ごろ、日本は軽工業から産業革命が始まった。紡績業では、国産の綿糸が輸入品をうわ回り、日清戦争後には、中国や朝鮮への輸出も増えていった。生糸をつくる製糸業はおもにアメリカ向けの輸出産業として発展した。

日清戦争後の1901年、官営の八幡製鉄所(福岡県)が建設され、重工業発展の基礎となった。産業の発展の中で三井、三菱、住友、安田などの大資本家は、日本経済を支配する財閥に成長していった。

労働者は低賃金・長時間労働に苦しんだ。そこで、労働者は団結して労働組合を結成し、社会主義思想も広まり始めた。1910年、天皇の暗殺を企てたとして、幸徳秋水などの多数の社会主義者が逮捕され、12名が死刑に処せられる大逆事件が起きた。政府は、集会、結社の自由を制限する一方、日露戦争後に、12歳未満の就業禁止、労働時間の制限などを定めた工場法を制定した。

鉱工業がさかんになると、排水や煙による被害も出るようになった。栃木県の足尾銅山では鉱毒が農産物などに被害を与える足尾銅山鉱毒事件が起これ、田中正造を中心にした公害反対運動が起こった。

※出題頻度「産業革命△」「生糸△」「八幡製鉄所○」「財閥◎」「低賃金・長時間労働○」
「大逆事件○」「田中正造◎」「足尾銅山○」

[問題45]

次の文章中の①～⑧に適語を入れよ。

1880年代の中ごろ、日本は軽工業から(①)革命が始まった。紡績業では、国産の綿糸が輸入品をうわ回り、日清戦争後には、中国や朝鮮への輸出も増えていった。(②)をつくる製糸業はおもにアメリカ向けの輸出産業として発展した。

日清戦争後の1901年、官営の(③)(福岡県)が建設され、重工業発展の基礎となった。産業の発展の中で三井、三菱、住友、安田などの大資本家は、日本経済を支配する(④)に成長していった。

労働者は低賃金・(⑤)労働に苦しんだ。そこで、労働者は団結して労働組合を結成し、社会主義思想も広まり始めた。1910年、天皇の暗殺を企てたとして、幸徳秋水などの多数の社会主義者が逮捕され、12名が死刑に処せられる(⑥)事件が起きた。政府は、集会、結社の自由を制限する一方、日露戦争後に、12歳未満の就業禁止、労働時間の制限などを定めた工場法を制定した。

鉱工業がさかんになると、排水や煙による被害も出るようになった。栃木県の(⑦)銅山では鉱毒が農産物などに被害を与える(⑦)銅山鉱毒事件が起こり、(⑧)を中心にした公害反対運動が起こった。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[問題46]

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本でも 19 世紀末頃に()が始まり,まず軽工業が発達した。()に適語を入れよ。
(2) (1)をむかえた日本で, アメリカ向けの輸出産業として急速に発展した工業を, 次から 1 つ選べ。

[製鉄業 製糸業 造船業]

- (3) 日清戦争の賠償金を資金としてつくられた製鉄所は何か。
(4) 三井や三菱などは, やがて銀行を中心にさまざまな会社を支配するようになった。これを何というか。
(5) 労働者はどのような条件で働いていたか。2つ答えよ。
(6) 幸徳秋水などの社会主義者が天皇暗殺計画を立てたとして逮捕され, 処刑された。これを何事件とよんでいるか。
(7) 帝国議会で, ある銅山の鉱毒問題をとりあげ, 農民とともに鉱山の操業停止を訴えた
①人物はだれか。②また, 何という銅山か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)①	②

【】 明治の文化

[要点：美術・音楽]

美術では、アメリカ人のフェノロサが岡倉天心と協力して日本の美術の復興に努めた。また、日本画の横山大観や狩野芳崖、彫刻の高村光雲などが、欧米の美術の手法を取り入れた近代の日本美術を切り開いた。その一方で、欧米の美術そのものも、日本に導入された。フランスに留学した黒田清輝が印象派の明るい画風を紹介し、ロダンに師事した荻原守衛は欧米風の近代彫刻を制作した。音楽では、滝廉太郎が「荒城の月」や「花」などを作曲して、洋楽の道を開いた。



黒田清輝
「読書」



黒田清輝
「湖畔」



横山大観
「無我」



狩野芳崖
「悲母観音像」



高村光雲
「老猿」



荻原守衛
「女」

※出題頻度「岡倉天心○」「フェノロサ△」「横山大観○」「狩野芳崖△」「高村光雲○」
「黒田清輝◎」「滝廉太郎○」

【問題 47】

次の各問いに答えよ。

- (1) 「荒城の月」などを作曲した人物は誰か。
- (2) 日本画を復興させた代表的な人物を2人あげよ。
- (3) 次の①～④の作者名を下の[]からそれぞれ選べ。

①「湖畔」



②「無我」



③「悲母観音像」



④「老猿」



[高村光雲 狩野芳崖 荻原守衛 横山大観 黒田清輝]

【解答欄】

(1)	(2)	(3)①
②	③	④

[要点：文学]

口語表現は、^{ふたばていしめい}二葉亭四迷が小説で使用したのをきっかけに、新しい表現方法として広まり、文語表現に取ってかわっていった。日清戦争の前後には、個人の感情などを重視するロマン主義が主流になり、短歌の^{よさのあきこ}与謝野晶子、小説の^{ひぐちいちよう}樋口一葉など女性の文学者が活躍した。日露戦争の前後には、社会の現実を直視する自然主義が主流になる一方で、^{なつめそうせき}夏目漱石と^{もりおうがい}森鷗外は、欧米の文化に向き合う知識人の視点から小説を発表した。



夏目漱石
「坊っちゃん」



森鷗外
「舞姫」



樋口一葉
「たけくらべ」



与謝野晶子
「みだれ髪」

※出題頻度「樋口一葉○」「与謝野晶子○」「夏目漱石◎」「森鷗外○」

[問題 48]

次の写真の①～④の人物について、その名前を書け。また、作品名を下の[]から1つずつ選べ。



[たけくらべ 坊っちゃん 舞姫 みだれ髪]

[解答欄]

①	②
③	④

[要点：医学・科学]

のぐちひでよ おうねつびょう
野口英世：黄熱病の研究を行った。研究中にガーナで死んだ。

きたさとしばさぶろう はしやうふう けっせいりやうほう
北里柴三郎：破傷風の血清療法を発見した。

しがきよし せきりきん
志賀潔：赤痢菌を発見した。

ながおかはんたろう
長岡半太郎：原子模型の研究を行った。

※出題頻度「野口英世◎」「北里柴三郎○」「志賀潔△」「長岡半太郎△」

[問題 49]

次の①～④の人物に関係の深い文をア～エから選び、記号で答えよ。

① 北里柴三郎 ② 長岡半太郎 ③ 志賀潔 ④ 野口英世

ア 黄熱病の研究中にガーナで死んだ。

イ 破傷風菌の純粋培養に成功した。

ウ 赤痢菌を発見した。

エ 原子物理学者として、世界的な研究をなした。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---